



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』  
1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』  
1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

### ◎本日の例会

7月11日／第519回例会

### □ビッフェスタイルのため卓話はありません

### ◎先週報告

7月4日／第518回例会

#### □卓話「就任のご挨拶」

会長 武下 朗君 副会長 山下忠治君 幹事 渡部一元君

#### □会長報告

- ①前年度会長河原勢自会員、同副会長保森登会員、同幹事荒木昭文会員に対し一年間の労をねぎらって、ロータリーバッヂを贈呈しました。
- ②地区岩井敏ガバナーより次の会員に委嘱状が届きましたのでお渡し致しました。
  - ・地区諮問委員 田辺賢三会員
  - ・地区ロータリー情報委員 齊藤茂之会員
  - ・地区国際友愛委員 石坂二朗会員
  - ・地区青少年交換委員 鍋島晴夫会員
- ③立林会員が退院され、本日より例会に出席されました。
- ④清原会員は体調をくずし6月13日より入院されておられますが、来週中には退院する予定です。

#### □幹事報告

- ①上期会費および年末特別会費を請求させていただきます。また「ロータリー手帳」「全国会員名簿」を申し込まれた会員には代金を併せて請求させていただきましたので、よろしくお願ひします。
- ②上半期主な行事予定
  - 7月25日(金)／第2回クラブ協議会
  - 8月15日(金)／休会
  - 10月3日(金)／岩井ガバナー公式訪問
  - 第3回クラブ協議会
  - 12月12日(金)／忘年家族会

□慶事披露●100%出席／大日方 真君(10年)、柴藤清三郎君(9年)、横山秀明君(7年)

□出席報告●会員69名・出席55名、欠席14名(出席規定免除者2名)

ビジター(6名 敬称略・順不同)内田和也(東京銀座)、増井 信(東京世田谷南)、大菅義之(東京日本橋西)、羽鳥 修(東京みなと)、下村 渥、長谷部信一(以上東京南)

・岩井ガバナーより「新年度にあたって」と題する所信が送られて参りましたので掲載させていただきます。

### 新年度にあたって

7月1日より新しいロータリー年度が始まりました。会員の皆様にはご健勝で新年度をスタートされたことと存じます。心よりお慶び申し上げます。

私は、これからの1年間を皆様と力を合せて、明るい地区づくり、クラブづくりを心掛けていきたいと思ひます。何卒、宜しくお願ひいたします。

近年、ロータリーの奉仕活動は大変多岐にわたり、複雑になってきました。例えば、ロータリー財団の各種プロジェクトでお分りのように、最近では情報を正しく理解すること自体が容易でなくなりました。奉仕活動の実践前の煩わしい勉強が必要なのです。

私は煩わしさを愉しみに変えて、会員の皆様に吸収していただくことを常に念頭においていきたいと思ひます。

#### ●RI会長テーマについて

RI会長グレン・キンロス氏(オーストラリア・ハミルトンRC会員)のテーマは、

Show Rotary Cares      ロータリーの心を

です。キンロス会長は、人類究極の目標である平和を築き、そして維持するために世界中から飢餓・貧困を失く

### 国際ロータリー第2750地区 ガバナー 岩 井 敏

そうと呼びかけております。会長は、ロータリーは現在155ヶ所28,000余の地域社会において活動しており、この組織はいかなる国よりも優れた点を有している。何故なら、ロータリーは総ゆる業種の事業家と専門職業人によって構成され、しかもその1人ひとりが優れた力を発揮できる素晴らしい組織だからである、とロータリーの特徴を強調されております。

具体的には識字率の向上運動や子供の福祉に関する諸問題を取り上げて、それを3Hや同額補助金プログラムを通じてロータリー財団の人道的プログラムと結びつけて取り組むことを奨めております。

キンロス会長はロータリーの4大奉仕の各分野においてロータリーの心を示めそうと呼びかけ、メッセージの最後をつぎの言葉で結んでおられます。

Show Rotary Cares      ロータリーの心を

for your community      あなたの住むところ

for our world      私たちの世界

for its people      そこに住むすべての人びとに

(次週につづく)

## 回97年国際大会(97.6.15~18)に参加して



6月13日よりグラスゴーで開催されたRI世界大会に行ってきました。今年のイギリスはとて寒く、また大会場が野外屋根なしサッカー場でしたので骨身にずしんと応えました。友愛の広場などがある会場と屋外大会場とはお互いに見えますが、橋のない川があり、バスでおお回り、混雑緩和のため、大会場の遙か手前から歩きなど、運営上のまづさも重なり、さんざんでした。それでも無線関係、インターネット関係、ゴルフ関係と多くのロータリー関係者にお会いできたのは幸いでした。

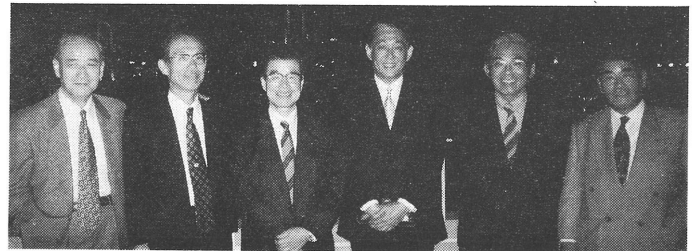
帰路社交ダンスの聖地ブラックプールに立ち寄りRCに表敬訪問して来ました。(齊藤茂之 記)

## 回新会員歓迎会・96-97年度クラブ打ち上げ会報告

前年度の最終例会を済ませた6月27日の夕刻、東京湾に懸かる美しいレインボブリッジを見渡すホテルの一室で、新会員3名(小杉(修)、金光、荒川の各会員)を歓迎する会が開催されました。河原会長の挨拶と会員夫人紹介のあと、新会員・同夫人が夫々カウンセラー役の保森、加藤、佐藤の各会員から紹介され、新会員・同夫人から緊張のうちにも悦びに満ちた挨拶が行われました。続いて、第三代会長の村川会員の発声による乾杯のあと、立食パーティーによる会員と懇談に入り、この一年を無事終えたという充実感もあって、会のムードは最高潮に達した。最後に、佐々木ソングリーダーの指揮のもと、会員で手に手をつないで大合唱。青野親睦活動委員長の挨拶で閉会となった。二次会も44人が参加、ベイサイドカフェでピアノ演奏を聴きながら、自由な語らいの一時を楽しんだ。(宮武記)

とき/97年6月27日(金)18:00~  
ところ/ホテル日航東京

参加者/会員39名、夫人16名、ゲスト2名(敬称略)/相澤、青野・令夫人、荒川、荒木・令夫人、平井・令夫人、入沢、石東・令夫人、梶内、金光、加藤、河原・令夫人、川鍋、小澁・令夫人、小杉(修)・令夫人、牧野、宮川、宮本、宮武・令夫人、村川、村山、二宮、小原(健)・令夫人、小原(涉)、佐々木、佐藤・令夫人、関、柴田(陽)・令夫人、四分一、新保・令夫人、杉山、高須、武下、渡部、山川・令夫人、山下、保森・令夫人、横山・令夫人、吉田・令夫人、吉岡



## 回7月火曜会報告

出席者/平井、宮本、四分一、小杉(眞)、横山、谷村、佐藤、武下、渡部、宮川、大日方、入沢、川鍋、村川、青野、荒木、宮武、関、河原、高須/以上20名、敬称略・順不同

97年-98年度第1回の火曜会が7月1日に開かれた。高須親睦委員長をはじめ小杉副委員長らが待ちうける中に、河原前会長、武下会長らが続々と出席されて総勢20名の盛会となった。

6時20分、本日のスピーカー四分一会員(90-91年親睦委員長)が「人はスパイス」のテーマで、仕事に人生において人と人との触れ合いの大切さをご本人の体験を諄々と語られた。お仕事柄、いろいろの方面の先人名士が話題にのぼり、40歳になったらロータリアンになるのだからという気持ちを持ったというお話はたいへんよかったです。

このような打融けた会話を聞き、また参加者が酒盃をかたむけて談笑する機会は火曜会を措いてありません。今回は、5年未満の会員の出席が無かった事に対して、関会員から発言があり、高須委員長、小杉副委員長から、今後は火曜会のPRと共に新会員の出席をすすめることに努力する旨の約束がなされました。(谷村記)



順不同・敬称略

7月4日/37件174,432円

多額のご寄付を有難うございます。

下村 渥、長谷部信一(以上東京南)、田辺賢三、武下 朗、山下忠治、渡部一元、河原勢自、立林英昭、齊藤茂之、山川政樹、鈴木重徳、荒木昭文、加藤昌明、宮武保義、保森 登、吉岡琢磨、杉山好一郎、前年度親睦活動委員会、宮本正祥、川鍋二郎、入沢頼二、小杉修造、鍋島晴夫、大日方真、横山秀明、高須康有、小杉眞史、相澤成憲、新保國彦、伊部和夫、佐藤定宏、関 征春、柴藤清三郎、馬場一廣、小澁雅亮、渡邊 治、梶内滋男、宮川弘信(紙面の都合上コメントを省略させて頂きました。)

## ◎次週予告 7月18日/第520回例会 回クラブセミナー「変わるロータリー」 ロータリー情報委員長 田 辺 賢 三 君

### 東京新南ロータリークラブ

会長: 武下 朗 副会長: 山下忠治 幹事: 渡部一元

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

### <会報委員>

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、  
青野 信次、宮川 弘信、開発 英基、  
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、  
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士

(編集担当順)